

平成28年度前期選抜の選抜・評価方法（予定）

学校番号 23

千葉県立八千代西高等学校 全日制の課程 普通科

1 期待する生徒像

次のいずれかに該当する生徒

ア 本校に入学後、勉強及び学校の諸活動に意欲的に取り組む意志があること。

イ 中学校で継続して運動を行っており、本校に入学後も運動系部活動に加入し、3年間継続して取り組む意志があること。

2 選抜資料

(1) 学力検査	5教科の得点の合計により評価する。
(2) 調査書	各評価項目の評価を基にして数値等で評価する。
(3) 自己表現	次のア、イのいずれか1つを選択する。 ア 面接による自己表現 個人面接（受検生1名・面接官3名）1人当たりの時間5分 イ 運動による自己表現 与えられた課題の中で、運動に対する意欲・関心・態度を表現する。 選択に応じてそれぞれ評価基準を設定し、数値で評価する。

3 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査（500点）

評価項目	評価基準
5教科の得点合計	5教科の得点の合計により評価する。

(2) 調査書（アの数値に、イ～カの項目について加点（上限50点）したもので評価する）

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	全教科の評定の合計値を算式1により求めた値で評価する。
イ 行動の記録	行動の記録の○印の数により10点満点で評価する。
ウ 特別活動の記録	役員等（15点を上限とする） 生徒会役員，委員会や部活動の長等を評価する。
エ 部活動の記録	部活動（10点を上限とする） 県大会出場以上を評価する。
オ 特記事項	資格（5点を上限とする） 漢字検定，英語検定，珠算，書写検定，柔剣道有段者等を評価する。
カ 出欠の記録	出欠の記録で，皆勤または欠席の少ない者を評価し，最高で10点を与える。

(3) 自己表現 (100点)

各自己表現の評価基準を基に3名で評価する。

ア 面接による自己表現

ア～エの評価項目で評価する。

評価項目	評価基準
ア 志願の理由	本校を志願した理由が明確であるかを評価する。
イ 中学校での様子	中学校生活を積極的に取り組んでいるかを評価する。
ウ 高等学校について	高校生活での目的が明確かを評価する。
エ 服装・態度等	服装・態度等が面接にふさわしいものであるかを評価する。

イ 運動による自己表現

ア～エの評価項目で評価する。

評価項目	評価基準
ア 基礎運動能力	基礎的な運動能力を身につけているかを評価する。
イ 協調性	協調性があるかを評価する。
ウ 意欲・将来性	意欲を持って取り組む姿勢が見られるか、将来にわたる活躍が期待できるかを評価する。
エ 服装・態度等	服装・態度等が運動にふさわしいものであるかを評価する。

4 選抜方法

(1) 選抜の方法

- ① 学力検査・調査書・自己表現検査の評価の合計値により順位をつける。
- ② 学力検査・自己表現・調査書等で特に問題となる点がなく、予定人員の80%までの順位の者は入学許可候補者内定者とする。(受検者数が予定人員以内の場合は、「受検者数の80%までの順位の者について」と読み替える。)
- ③ 予定人員の残りについては、②で内定しなかった者を総合点の高い順に並べ、その他の資料も踏まえて、慎重に審議しながら、入学許可候補者を内定する。

(2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜のための資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱をすることがないように十分に留意する。

5 その他

過年度生については、第2日の検査終了後、別途個人面談を行う。

平成28年度後期選抜の選抜・評価方法（予定）

学校番号 23

千葉県立八千代西高等学校 全日制の課程 普通科

1 選抜資料

(1) 学力検査	5教科の得点の合計により評価する。
(2) 調査書	評価項目の各評価を基にして数値等で評価する。
(3) 面接	個人面接（受検生1名・面接官3名） 1人当たりの時間5分 数値で評価する。

2 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査（500点）

評価項目	評価基準
5教科の得点合計	5教科の得点の合計により評価する。

(2) 調査書（アの評価項目で評価する。イ～カについては総合的に評価する際に参考とする。）

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	全教科の評定の合計値を算式1により求めた値で評価する。
イ 行動の記録	行動の記録の○印の数により評価する。
ウ 特別活動の記録	役員等 生徒会役員，委員会や部活動の長等を評価する。
エ 部活動の記録	部活動 県大会出場以上を評価する。
オ 特記事項	資格 漢字検定，英語検定，珠算，書写検定，柔剣道有段者等を評価する。
カ 出欠の記録	出欠の記録で，皆勤または欠席の少ない者を評価する。

(3) 面接（100点）

ア～エの評価項目で評価する。

評価項目	評価基準
ア 志願の理由	本校を志願した理由が明確であるかを評価する。
イ 中学校での様子	中学校生活を積極的に取り組んでいるかを評価する。
ウ 高等学校について	高校生活での目的が明確かを評価する。
エ 服装・態度等	服装・態度等が面接にふさわしいものであるかを評価する。

3 選抜方法

(1) 選抜の方法

公立高等学校入学者選抜実施要項に従い、A組となる者は入学許可候補者とする。A組に属さない者はB組とし、すべて審議の対象とする。順位付けには算式2を利用し、面接検査の結果を資料として総合的に判定する。

(2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜のための資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱をすることがないように十分に留意する。

4 その他

過年度生については、検査終了後、別途個人面談を行う。